

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 6 月 23 日(2025.6.23)

【公開番号】特開 2025-81406(P2025-81406A)

【公開日】令和 7 年 5 月 27 日(2025.5.27)

【年通号数】公開公報(特許)2025-095

【出願番号】特願 2025-20644(P2025-20644)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 6 月 13 日(2025.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

始動条件の成立に基づき判定情報を取得可能であり、

前記判定情報に基づき表示手段において複数列の図柄を変動させてから仮停止させる変動演出を実行可能であり、

前記変動演出を実行する演出モードを、第 1 演出モードと、前記第 1 演出モードとは異なる第 2 演出モードとにより実行可能であり、

前記変動演出には、

前記第 1 演出モードにおいて特定列の図柄の変動の経路が第 1 経路である第 1 変動演出と

30

、

前記第 2 演出モードにおいて前記特定列の図柄の変動の経路が前記第 1 経路とは異なる第 2 経路である第 2 変動演出とがあり、

前記変動演出においてリーチを形成可能な第 1 列と、リーチにおいて最後に仮停止可能な前記第 1 列とは異なる第 2 列により前記図柄を表示可能であり、

前記変動演出において、リーチを実行した後に、特別遊技が行われないことを示す並びにより前記複数列の図柄を表示する特定変動演出を実行可能であり、

前記特定変動演出において表示される前記図柄の表示態様には、第 1 表示態様と、前記第 1 表示態様とは異なる第 2 表示態様とがあり、

前記図柄が仮停止する場合に特定音を出力可能であり、

40

前記特定音には、第 1 音と、前記第 1 音とは異なる第 2 音と、があり、

前記第 1 音は、

リーチにならずに仮停止する第 1 示唆期間に前記第 1 列又は第 2 列において出力可能であり、

前記第 2 音は、

リーチが終わるときに前記第 2 列を含んで仮停止する第 2 示唆期間に出力可能であり、

前記第 1 表示態様で前記第 1 列の前記図柄が仮停止表示されるときよりも、前記第 1 表示態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときの方が、前記第 1 音が実行され難く

、

前記第 2 表示態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときよりも、前記第 1 表示

50

態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときの方が、前記第 2 音が実行され難い遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成する本発明は、次のような遊技機として実現される。この遊技機（例えば、パチンコ遊技機 100）は、

10

始動条件の成立に基づき判定情報を取得可能であり、

前記判定情報に基づき表示手段（例えば、画像表示部 114）において複数列の図柄（例えば、3 列の装飾図柄 41）を変動させてから仮停止させる変動演出を実行可能であり、

前記変動演出を実行する演出モードを、第 1 演出モード（第 1 ステージ）と、前記第 1 演出モードとは異なる第 2 演出モード（第 2 ステージ）とにより実行可能であり、

前記変動演出には、

前記第 1 演出モードにおいて特定列の図柄の変動の経路が第 1 経路である第 1 変動演出と、

前記第 2 演出モードにおいて前記特定列の図柄の変動の経路が前記第 1 経路とは異なる第 2 経路である第 2 変動演出とがあり、

20

前記変動演出においてリーチを形成可能な第 1 列（左列装飾図柄 41 および右列装飾図柄 41）と、リーチにおいて最後に仮停止可能な前記第 1 列とは異なる第 2 列（中列装飾図柄 41）により前記図柄を表示可能であり、

前記変動演出において、リーチを実行した後に、特別遊技が行われないことを示す並びにより前記複数列の図柄を表示する特定変動演出（リーチはずれ）を実行可能であり、

前記特定変動演出において表示される前記図柄の表示態様には、第 1 表示態様（装飾性の高い表示態様）と、前記第 1 表示態様とは異なる第 2 表示態様（装飾性の低い表示態様）とがあり、

前記図柄が仮停止する場合に特定音を出力可能であり、

30

前記特定音には、第 1 音（BGM）と、前記第 1 音とは異なる第 2 音（効果音）と、があり、

前記第 1 音は、

リーチにならずに仮停止する第 1 示唆期間（バラはずれ仮停止中）に前記第 1 列又は第 2 列において出力可能であり、

前記第 2 音は、

リーチが終わるときに前記第 2 列を含んで仮停止する第 2 示唆期間（リーチはずれ後の仮停止中）に出力可能であり、

前記第 1 表示態様で前記第 1 列の前記図柄が仮停止表示されるときよりも、前記第 1 表示態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときの方が、前記第 1 音が実行され難く、

40

前記第 2 表示態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときよりも、前記第 1 表示態様で前記第 2 列の前記図柄が仮停止表示されるときの方が、前記第 2 音が実行され難い遊技機。